

# 複合的研究にやりがいを感じドクターコースへ

○中野高毅 名古屋工業大学 生命・応用化学専攻 博士後期課程3年 中山研究室

## 志望したきっかけ

### 研究開始 (B4)

- ・材料計算
- ・プログラミング

### 複合研究 (M1)

- ・企業、複数研究室をまたぐプロジェクトに参加

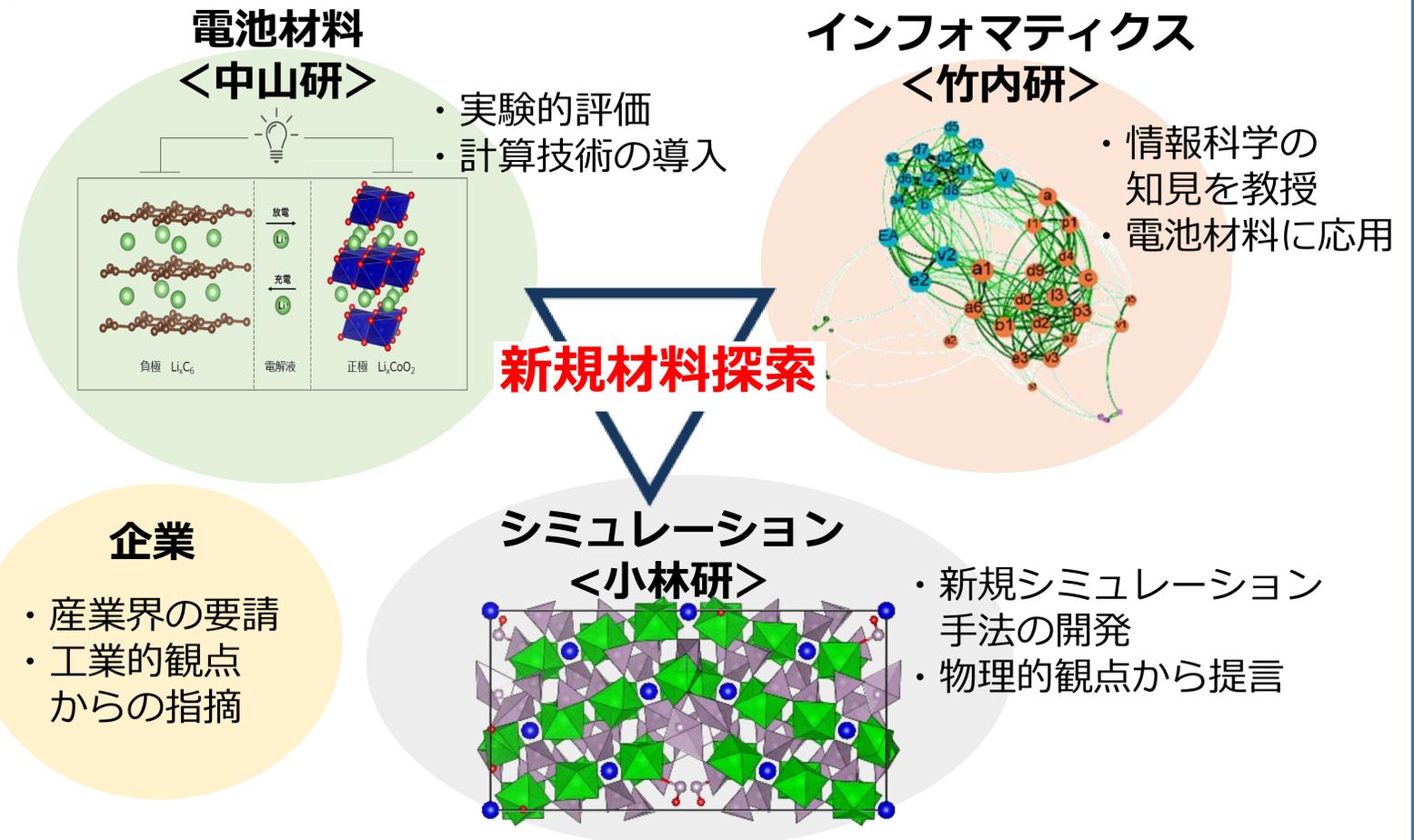
- ・先端技術に触れる楽しみ
- ・できるだけ研究職につきたい

## 博士課程の特徴

- ・論文の執筆→英語力が上がる
- ・申請書類の作成→文章作成能力が上がる
- ・後輩の指導→指導力向上
- ・学会などでアウトプット
- ・新技術の導入、テーマの提案



## 研究紹介<コラボレーション研究>



様々な分野の研究者と交流し知見が広がった

## 苦勞したこと

- ・奨学金（学振）の書類作成が大変
- ・応募した奨学金に落ちると落ち込む
- ・論文作成が大変
- ・研究がうまくいかない



## メッセージ

- ・苦勞することもあると思いますが研究に興味があれば何とかかなると思います！
- ・研究が面白いと感じる方はぜひ考えてみてください！